

平成 23 年度 事務事業評価シート(平成 22 年度実施事業)

整理番号

市支01

事務事業名	恵我之荘集会所管理事業			予算科目	会計	1	一般会計
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	5	信頼に基づく市民とともにつくるまち		款	2	総務費
					項	1	総務管理費
	施策(節)	1	市民協働と地域コミュニティ		目	7	支所及び出張所費
施策の方向	(1)	コミュニティの形成促進	事業		11	恵我之荘集会所管理	
関連する計画等				作成部署	市民人権部支所		
事業の目的	対象(誰を・何を)			連絡先	072-958-1111 内線 5100		
市民							
意図(どういう状態にしたいのか)							
事業の内容	施設の整備・充実を図る。						
・集会所施設の1階・2階の部屋を貸出希望される市民及び各種団体への使用許可業務 ・集会所施設の維持管理及び修繕箇所の把握・修繕依頼業務 ・日常の定期清掃及び管理業務の委託業者に対する業務日誌及び確認業務 ・開館時間:午前9時より午後9時まで							
根拠法令等	羽曳野市立集会所条例、羽曳野市立集会所条例施行規則						
事業開始時期	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 54 年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input type="checkbox"/> 平成 <input type="checkbox"/> 市制施行(昭和34年)以前より行っている			終了年度	平成 年度		
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望							
実施手法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他()						
委託先	<input checked="" type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称((社)羽曳野市シルバーパートナーズ) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他			委託内容	集会所清掃管理業務		

区分		21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (見込み)
事業費【1】 (千円)		1,831	1,842	1,967
人件費【2】 (千円)		5,880	6,180	6,180
職員数	正規職員	0.70 人	0.80 人	0.80 人
	再任用職員	0.30 人	0.20 人	0.20 人
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		7,711	8,022	8,147
財源内訳	国費 (千円)			
	府費 (千円)			
	市債 (千円)			
	その他(手数料・使用料等) (千円)	677	751	682
	一般財源 (千円)	7,034	7,271	7,465
活動指標(事業の活動実績)【B】 単位		21年度	22年度	23年度(見込み)
① 集会所年間開館日数		日	353	357
②				
③				
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		21,844 円	22,471 円	22,631 円
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		65 円	68 円	69 円

成果指標 (事業目的の達成度を測る指標)	指標名		指標設定の考え方	平成21年度		平成22年度		平成23年度		
	①	集会所稼働率 (式) 年間利用部屋数 ÷ 年間利用稼動部屋数 × 100		目標実績	72	72	達成率(%)	98.6%	72	
					70					
	②	(式)		目標実績			達成率(%)			

市の 関 与 の 必 要 性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある	有	羽曳野市代表団体や市民の為の地域におけるコミュニティ活動の拠点であり、市が適切に管理する必要がある。
		○		○		○		○			

分析・評価	視点	分析のためのチェック点	はい	いいえ	該当なし	分析・評価の説明
	市民ニーズが高い		○	□	□	幅広い年齢層の利用があり、また、駅前という好立地条件や低料金（営利目的・市外在住者は除く）ということもあり利用率が高く、地域の活動拠点といった観点から従来の利用者に加えて新規利用者も増加している状況である。
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない		○	□	□	
	社会情勢の変化に対応している		○	□	□	
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない		○	□	□	
	国・府の事業と重複していない		○	□	□	
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい		○	□	□	
	緊急性が認められる		□	○	□	
	単位コストが適切である（経年、他市比較など）		○	□	□	料金体系については他市の現状を把握していく必要がある。 清掃・管理常務は（社）シルバー人材センターに委託し、効率的に行っている。
	受益者負担の割合は適当である		□	○	□	
	人員を削減する余地がない		○	□	□	
	事業費を削減する余地がない		○	□	□	
	簡略化できる方法や手段がない		□	○	□	
	市の他事業と重複していない		○	□	□	
	民間活力（民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど）の活用について検討の余地がない		○	□	□	
	有効性		○	□	□	地域コミュニティの活動を促進するため、地域住民の交流の場である集会所の管理を行うのは有効である。
	上位の施策（目的）が明確である		○	□	□	
	上位の施策（目的）への貢献度が高い事業である		○	□	□	
	成果を向上させる余地がない		□	○	□	
	市民の視点にたってサービスが提供されている		○	□	□	市民や利用団体からの意見等については、常に管理者と連絡をとり把握し、事業推進に反映している。
	事業の企画、立案に市民が参加している		□	□	○	
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている		○	□	□	
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している		○	□	□	
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている		○	□	□	稼動率は目標値を下回っており、利用者の実態について把握する必要がある。
	達成度		○	□	□	
	成果指標の目標値は適正である		○	□	□	
	成果指標の実績値は目標値以上である		□	○	□	
	成果指標は前年度より向上している		□	○	□	

担当部局評価	総合評価
	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由
	地域コミュニティ活動の拠点として地域住民に利用されている集会所の管理は必要であるが、老朽化による維持費や一部管理委託費等、今後の経費が増加していく傾向にある。

行 事 本 部 評 価	総合評価	評価理由・意見
	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	集会所の料金体制や減免対象団体について今後見直しを行っていく必要がある。